

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 外国語 科目 コミュニケーション英語I

教 科： 外国語 科 目： コミュニケーション英語I 単位数： 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ F 組

使用教科書：（ FLEXI ）

教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】関係副詞や分詞構文などに加えて、語彙や表現など、用法や意味を理解している。また本書を通して学習する

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 コミュニケーション英語I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
関係副詞や分詞構文などに加えて、語彙や表現など、用法や意味を理解している。また本書を通して学習する社会的、文化的な内容について、簡単な語句や文で示された内容の要点を捉えたり、自身の考えや意見を簡単な語句や文を使用して、発信したりする技能を身につけている。	社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、内容の要点を捉えている。また、また、聞いたり読んだりして理解した内容を、学習した文法や表現、簡単な語句を用いて、聞き手や話し手、書き手を意識し、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書こうとしている。	社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、主体的に理解しようとしている。また、聞いたり読んだりして理解した内容を、主体的に英語を用いながら聞き手や話し手、書き手に配慮しようとしている。それに基づいて、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書こうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学	A 単元 Lesson 1 【知識及び技能】 ・語句の意味および発音を定着させる。 ・「助動詞」「to＋不定詞」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・松岡修造氏の金言に込められた思いを読み取らせる。 ・松岡修造氏から高校生へと向けられたメッセージの意味を理解させる。 ・「助動詞」「to＋不定詞」の表現を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・松岡修造氏の金言に込められた思いを読み取らせる。 ・松岡修造氏から高校生へと向けられたメッセージの意味を理解させる。 ・自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明させる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	・語句の意味および発音を定着している。 ・松岡修造氏に対して我々が持っているイメージと実際のギャップを読み取らせる。 ・松岡修造氏の金言に込められた思いを読み取る。 ・松岡修造氏から高校生へと向けられたメッセージの意味を理解する。 ・「助動詞」「to＋不定詞」の表現を理解する。 ・自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明する。	○	○	○	5
	B 単元 Lesson 2 【知識及び技能】 ・語句の意味および発音を定着させる。 ・「動名詞」「間接疑問文」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・大学教授の学生たちに見せたジャーの実践が何を意味しているのかを自分なりに推察させる。 ・ジャーの中に入れられる泥、砂、石がそれぞれ何を表しているのかを読み取らせる。 ・ジャーの中に泥、砂、石を入れていく正しい順番について読み取らせる。 ・高校生活における泥、砂、石は何なのかを考えさせる。 ・「動名詞」「間接疑問文」の表現を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分にとっての泥、砂、石がそれぞれ何かを考え、それをグループで共有させたり、プレゼンさせたりする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	・語句の意味および発音を定着する。 ・大学教授の学生たちに見せたジャーの実践が何を意味しているのかを自分なりに推察する。 ・ジャーの中に入れられる泥、砂、石がそれぞれ何を表しているのかを読み取る。 ・ジャーの中に泥、砂、石を入れていく正しい順番について読み取らせる。 ・高校生活における泥、砂、石は何なのかを考える。 ・「動名詞」「間接疑問文」の表現を理解する。 ・自分にとっての泥、砂、石がそれぞれ何かを考え、それをグループで共有したり、プレゼンする。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1

期	C 単元 Lesson 3 【知識及び技能】 ・語句の意味および発音を定着させる。 ・「後置修飾」「現在完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・環境にやさしいエネルギーが持つ問題点を読み取らせる。 ・SSPS計画とは、どのような計画かを理解させる。 ・その計画にはなぜ資金が莫大にかかるのか、問題点を読み取らせる。 ・JAXAが困難な計画にもかかわらず、実現を諦めない理由を理解させる。 ・「後置修飾」「現在完了形」の表現を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・宇宙開発のポジティブな側面、ネガティブな側面を検討し、グループで話し合わせたり、話し合った内容を発表させたりする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	・語句の意味および発音を定着する。 ・環境にやさしいエネルギーが持つ問題点を読み取る。 ・SSPS計画とは、どのような計画かを理解する。 ・その計画にはなぜ資金が莫大にかかるのか、問題点を読み取る。 ・JAXAが困難な計画にもかかわらず、実現を諦めない理由を理解する。 ・「後置修飾」「現在完了形」の表現を理解する。 ・宇宙開発のポジティブな側面、ネガティブな側面を検討し、グループで話し合ったり、話し合った内容を発表したりする。	○	○	○	8
	D 単元 Lesson 4 【知識及び技能】 ・語句の意味および発音を定着させる。 ・「関係代名詞」「過去完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・マララがどのような環境下で生まれ育ったかを読み取らせる。 ・マララが10歳のときに故郷で起きた出来事について理解させる。 ・思いを伝えるためにとったマララの行動を読み取らせる。 ・マララのスピーチを聞いて、その内容を理解させる。 ・教育を受けたいという、マララの願いを理解させる。 ・「関係代名詞」「過去完了形」の表現を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「教育が唯一の解決策である」という言説に対して自分なりの意見を発表させる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	・語句の意味および発音を定着する。 ・マララがどのような環境下で生まれ育ったかを読み取る。 ・マララが10歳のときに故郷で起きた出来事について理解する。 ・思いを伝えるためにとったマララの行動を読み取る。 ・教育を受けたいという、マララの願いを理解する。 ・「関係代名詞」「過去完了形」の表現を理解する。 ・マララのスピーチを聞いて、その内容を理解する。 ・「教育が唯一の解決策である」という言説に対して自分なりの意見を発表する。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	C 単元 Lesson 5 【知識及び技能】 ・語句の意味および発音を定着させる。 ・「使役動詞」「節を導く形式主語it」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「使役動詞」「節を導く形式主語it」の表現を理解させる。 ・富士山の特徴や日本文化への影響を読み取らせる。 ・富士山へ登るのは、どのような歴史的な背景があったかを読み取らせる。 ・富士山がどんなものに影響を与えたかを理解させる。 ・浮世絵師の作品はどのような部分に影響があったかを読み取らせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界遺産を1つ選んで調べさせ、その内容をシートにまとめて発表させる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	・語句の意味および発音を定着する。 ・富士山の特徴や日本文化への影響を読み取る。 ・富士山へ登るのは、どのような歴史的な背景があったかを読み取る。 ・富士山がどんなものに影響を与えたかを理解する。 ・浮世絵師の作品はどのような部分に影響があったかを読み取る。 ・「使役動詞」「節を導く形式主語it」の表現を理解する。 ・世界遺産を1つ選んで調べさせ、その内容をシートにまとめて発表する。	○	○	○	10

